

3月1日～7日は 春の火災予防運動を 実施します！

2024年度全国統一防火標語

「守りたい 未来があるから 火の用心」

冬から春に移り変わるこの時季は、空気が乾燥し、風が強い日も多くなるので、火災が発生しやすくなっています。火災から身を守るため、家族で火気を取り扱う場所を点検しましょう。また、家の周囲には燃えやすい物を置かない、物置や倉庫には鍵を掛けるなど、放火されない環境づくりに努めましょう。



亀山市の火災概要

令和6年中に市内で発生した火災は21件でした。また、建物火災7件のうち住宅火災は2件発生し、死者1名と負傷者2名が出ています。

火災で死者が発生する経過を見ると、逃げ遅れが最も多くなっています。火災を早期発見する住宅用火災警報器を設置して、逃げ遅れを防止しましょう。また、避難や初期消火を行う際は、自身の安全を最優先に行動しましょう。

項目	R5年	R6年	増減	
火災件数 (件)	建物 (住宅)	9 (0)	7 (2)	-2 (+2)
	林野	0	0	±0
	車両	2	4	+2
	その他	10	10	±0
	合計	21	21	±0
死傷者数 (人)	死者	0	1	+1
	負傷	2	2	±0

全国の出火件数と出火原因

令和5年中の全国の出火件数は38,672件で、平均すると1日あたり約106件となり、約14分に1件の火災が発生したことになります。

また、出火原因の第1位は「たばこ」で「たき火」、「こんろ」と続き、出火原因の上位5項目の全体に占める比率(構成比)は右表のとおりです。

火災の出火原因(上位5項目)

	原因別	構成比
第1位	たばこ	9.0%
第2位	たき火	9.0%
第3位	こんろ	7.3%
第4位	放火	6.5%
第5位	電気機器	5.7%

出典：令和6年版消防白書

たばこ火災に注意しましょう！

全国の出火原因で最も多い「たばこ」による火災は、6割以上が「不適當な場所への放置」によるものでした。

たばこ火災を防ぐポイント

- ◆布団やベッドの上での喫煙はやめましょう。
- ◆たばこのポイ捨てはやめましょう。
- ◆灰皿はふちが大きく深めのものを使い、常に水を入れておきましょう。
- ◆灰皿の吸い殻は、こまめに捨てましょう。
- ◆たばこを捨てる際は、水を掛けるなど火が完全に消えていることを確認しましょう。



問合せ先 消防本部予防課予防グループ(☎82-9492)